1 調查名称:東広島市交通現況調查業務

2 調査主体:東広島市

3 調查圈域:東広島都市圏

4 調査期間:平成23年度

5 調査概要:

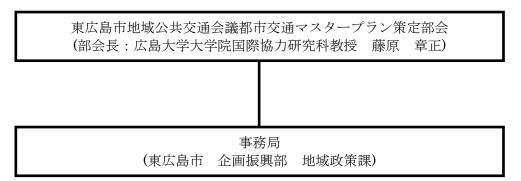
次年度策定を予定している、都市づくりと一体となった総合的な交通施策の基本方針となる都市交通マスタープランの基礎資料とするために、市内全域を対象としたミニパーソントリップ調査及び日常交通に関する意識調査(世帯配布、JR駅配布)、事業者アンケート調査を実施し、調査結果の集計とオリジナルデータの作成を行ったものである。

なお、ミニパーソントリップ調査及び日常交通に関する意識調査については、 試行的に、WEBにおける調査(対象:個人)を実施した。

I 調査概要

- 1 調查名:東広島市交通現況調査業務(総合都市交通体系調査)
- 2 報告書目次
 - 1. 上位・関連計画の整理
 - (1) 上位計画の概要
 - (2) 関連構想・計画の概要
 - 2. 現況の整理
 - (1) 都市現況の整理
 - (2) 交通現況の整理
 - 3. 交通現況調査の実施及び集計・分析
 - (1) 各種調査の前提条件
 - (2) 各種調査の実施状況
 - (3) 各種調査の調査票の回収状況
 - (4) オリジナルデータの作成
 - (5) ミニPT調査及び日常交通実態調査の結果概要
 - (6) 事業者アンケートの結果概要
 - 4. 都市交通に係る課題の整理

3 調査体制



4 委員会名簿等:

東広島市地域公共交通会議都市交通マスタープラン策定部会会員名簿

所 属	役 職	氏 名
広島大学	大学院国際協力研究科教授	藤原 章正
広島大学	大学院国際協力研究科教授	張 峻屹
国土交通省中国地方整備局企画部	広域計画課長	内海 一幸
国土交通省中国運輸局企画観光部	交通企画課長	小田桐 俊宏
広島県地域政策局	過疎・地域振興課長	増田 茂伸
広島県土木局	道路企画課長	石岡 輝久
広島県都市局	都市政策課長	松永 悟
広島県東広島警察署	交通課長	佐藤 信夫
西日本旅客鉄道株式会社広島支社	企画課長	中谷 浩二
中国ジェイアールバス株式会社	運輸担当課長	藤井 真一
芸陽バス株式会社	企画課長	立田 剛久
社団法人広島県タクシー協会中部支部	支部長	山田 伸二
東広島商工連絡協議会	事務局長	大原 一也
東広島市女性連合会	事務局長	片山 節子
東広島市民生委員・児童委員協議会	副会長	小早川 淳子
東広島市都市部	都市部長	下田 輝治
東広島市企画振興部	企画振興部長	宝寿 正義

Ⅱ 調査成果

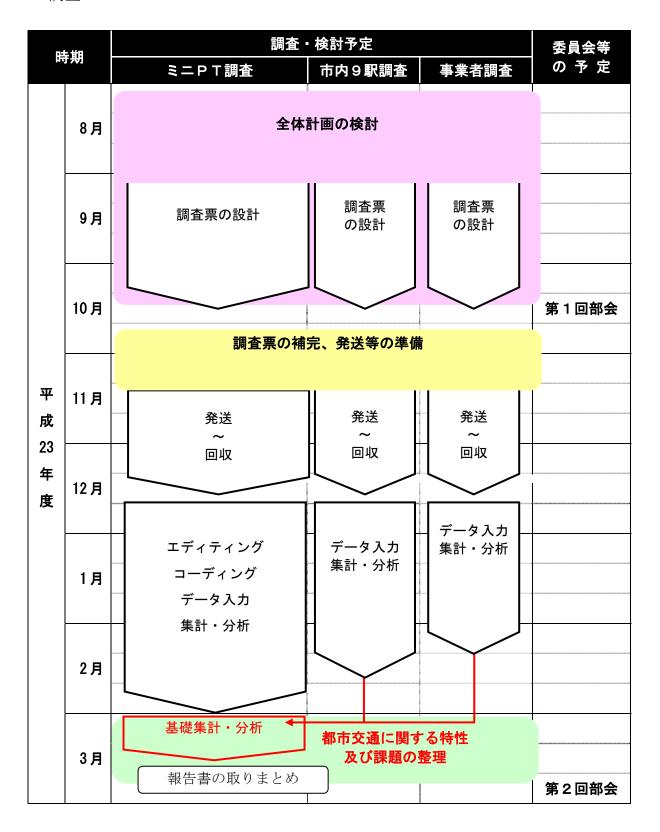
1 調査目的

少子高齢化や、モータリゼーションの進展による過度な自動車依存社会といった 全国的な背景とともに、東広島市においては、2度の市町合併により形成された都 市特性として地域拠点が分散されている。また、各種施設が点在する市中心部の人 口増加地域と周辺部の過疎地域が市域内に存在している。

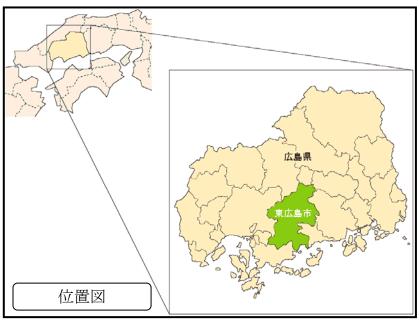
このような状況の中、都市の持続的発展と市民生活の向上を図るために、各地域拠点間を結ぶとともに地域特性に応じた交通ネットワークの形成が必要である。

そのために、都市づくりと交通施策を有機的に連動させ、相乗的な効果を発現するためにも、定量的な分析を実施した上で、公共交通のみならず市内の移動全般を対象とした総合的な交通計画を策定し、各種の交通施策を展開していくことを目的としたものである。

2 調査フロー



3 調査圏域図





4 調査成果

- (1) 各種調査の調査票の回収状況
 - ① ミニパーソントリップ調査及び日常交通実態調査

【世帯配布分】

- ◇22,000 世帯への配布に対し、回収は5,141 世帯。
- ◇このうち、200 世帯分は白票のまま返送されたものや居住地及び記入者属性の判別が 困難(世帯票が同封されていない又は未記入)であるため、あらかじめ集計対象から 除外し、4,941 世帯分についてエディティング(記載内容の点検・補完)を実施。
- ◇エディティングにおいては87世帯分を無効票として処理し、最終的に4,854世帯分を対象にデータ入力・集計を実施。
- エディティングの対象とした回収票のBゾーン単位の内訳

Bゾーン区分		世帯調査								
67—	ノ区刀	配布数	回収数	回収率	無効票数	有効票数				
	01	1,827	463	25.3%	5	458				
 西条町	02	2,219	542	24.4%	6	536				
四末町	03	1,561	271	17.4%	7	264				
	04	3,202	774	24.2%	29	745				
八本松町	05	1,598	308	19.3%	3	305				
八本作品叫	06	1,774	406	22.9%	10	396				
志和町	07	874	215	24.6%	2	213				
高屋町	08	3,310	846	25.6%	24	822				
黒瀬町	09	2,808	517	18.4%	1	516				
福富町	10	782	170	00.0%	-	170				
豊栄町	10		179	22.9%		179				
河内町	11	752	178	23.7%	_	178				
安芸津町	12	1,293	242	18.7%	_	242				
合	·計	22,000	4,941	22.5%	87	4,854				

【WEB調査分】

- ◇無作為抽出の対象者及び任意の参加規模者の合計 1,003 人のうち、回収は 52 人。
- ◇全ての調査票について、エディティング及びデータ入力・集計を実施。

② 市内 9 駅利用者アンケート

【平日配布分】

◇2,564 票の配布に対し 367 票の回収があったが、このうち5票は白票であったため、362 票についてエディティング及びデータ入力・集計を実施。

● 平日の各駅の配布・回収状況

	JR路線名	番号	駅名	配布 予定 枚数	配布枚数	配布割合	返信票数	回収票数 無記入 票数	有効 票数	有効票 回収率	うち 市外 居住者	市外 居住者 の割合
		1	八本松駅	1,574	280	17.8%	42	1	41	14.6%	24	58.5%
		2	西条駅	2,511	1,042	41.5%	152	4	148	14.2%	95	64.2%
_	山陽本線	3	西高屋駅	1,967	319	16.2%	20	_	20	6.3%	8	40.0%
平		4	白市駅	678	104	15.3%	19	_	19	18.3%	8	42.1%
日		⑤	入野駅	76	19	25.0%	2	_	2	10.5%	1	50.0%
1		6	河内駅	264	133	50.4%	5	_	5	3.8%	1	20.0%
2		日	陽本線計	7,070	1,897	26.8%	240	5	235	12.4%	137	58.3%
/	呉線	7	安芸津駅	200	86	43.0%	12	_	12	14.0%	10	83.3%
1		8	風早駅	97	58	59.8%	2	_	2	3.4%	1	0.0%
<u> </u>			呉線計	297	144	48.5%	14	_	14	9.7%	10	71.4%
	山陽新幹線	9	東広島駅	268	173	64.6%	35	_	35	20.2%	32	91.4%
	市別途配布(駅シールなし)		_	350	100.0%	78	_	78	22.3%	60	76.9%	
	平日計			7,635	2,564	33.6%	367	5	362	14.1%	239	66.0%

【休日配布分】

◇1,335 票の配布に対し80 票の回収があったが、このうち4票は白票であったため、76票についてエディティング及びデータ入力・集計を実施。

● 休日の各駅の配布・回収状況

	JR路線名	番号 駅名		日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本	配布枚数	配布制合	回収票数			有効票	うち	市外
			号 駅名				返信 票数	無記入票数	有効 票数	回収率	市外 居住者	居住者 の割合
		1	八本松駅	824	176	21.4%	12	1	11	6.3%	5	45.5%
		2	西条駅	1,997	730	36.6%	37	2	35	4.8%	16	45.7%
, ,	山陽本線	3	西高屋駅	783	145	18.5%	11	_	11	7.6%	3	27.3%
休		4	白市駅	256	64	25.0%	2	-	2	3.1%	_	0.0%
日		⑤	入野駅	33	11	33.3%	1	-	1	9.1%	1	100.0%
1		6	河内駅	103	23	22.3%	7	_	7	30.4%	2	28.6%
2		彐	陽本線計	3,996	1,149	28.8%	70	3	67	5.8%	27	40.3%
/		7	安芸津駅	67	53	79.1%	3	1	2	3.8%	2	100.0%
4	呉線	8	風早駅	33	14	42.4%	1	_	1	7.1%	_	0.0%
\smile			呉線計	100	67	67.0%	4	1	3	4.5%	2	66.7%
	山陽新幹線		東広島駅	268	69	25.7%	6	-	6	8.7%	5	83.3%
	市別途配布		シールなし)	_	50	100.0%	-	_	_	_	_	_
	休日計			4,364	1,335	30.6%	80	4	76	5.7%	34	44.7%

③ 事業者アンケート

◇224 社への発送に対し、121 社から回収(回収率:54.0%)。

(2) ミニPT調査及び日常交通実態調査の集計結果

前述のとおり、調査種別としては本体の「世帯配布」に加えて「WEB調査」・「駅配布(平日・休日)」があるが、調査内容自体は基本的に同一であるため、全ての調査票を統合して集計を行った。ただし、駅調査の意識調査票については、他の調査種別の調査票と異なるため統合せずに個別に集計を行った。

- ◇全体では 5,393 世帯分の調査票を集計対象とする。
- ◇各世帯の回答対象者(世帯票に記載があった人)の合計は12,077人である。
- ◇各種調査票の提出率については、平日票が 90.4%、休日票が 87.2%、意識票が 89.0%となっている。(「駅配布」は平日又は休日のいずれかの限定回答であるが、平日・休日ともに提出率算出の対象者に含めている。)

●調査種別ごとのトリップ数の状況

調査区分		外出0	D有無	計	トリップ	日平均トリップ数		
可用	且位	/)	有	無	ĀΙ	総数	ネット	グロス
		01	701	202	903	2, 022	2.88	2. 24
	世	02	851	264	1, 115	2, 358	2.77	2. 11
		03	419	82	501	1, 177	2.81	2.35
		04	1, 163	437	1,600	3, 215	2.76	2.01
		05	562	99	661	1, 581	2.81	2.39
	帯。	06	824	167	991	2, 368	2.87	2.39
	& 講	07	282	126	408	803	2.85	1.97
平	演	80	1,748	341	2,089	4,840	2.77	2.32
日	会	09	731	238	969	1,856	2.54	1.92
		10	245	129	374	658	2.69	1.76
		11	266	103	369	714	2.68	1. 93
		12	399	148	547	1, 131	2.83	2.07
		計	8, 191	2, 336	10, 527	22, 723	2.77	2. 16
	駅(平日)		347	-	347	758	2.18	2. 18
	WEB		35	5	40	100	2.86	2.50
	調査	全体	8, 573	2, 341	10, 914	23, 581	2.75	2. 16
		01	552	342	894	1, 544	2.80	1.73
		02	674	454	1, 128	2,024	3.00	1.79
		03	353	145	498	1,061	3.01	2. 13
		04	867	707	1,574	2, 440	2.81	1.55
	世	05	441	217	658	1, 337	3.03	2.03
	帯。	06	632	360	992	1,865	2.95	1.88
	& 講	07	206	216	422	596	2.89	1.41
休日	演	08	1, 347	718	2,065	4, 120	3.06	2.00
日	会	09	505	449	954	1, 364	2.70	1. 43
		10	168	202	370	466	2.77	1. 26
		11	166	197	363	464	2.80	1. 28
		12	291	244	535	857	2.95	1.60
		計	6, 202	4, 251	10, 453	18, 138	2. 92	1.74
	駅(作	ᡮ日)	67	_	67	164	2.45	2.45
	WE	ΕВ	8	3	11	25	3. 13	2. 27
	調査	全体	6, 277	4, 254	10, 531	18, 327	2. 92	1.74

◇外出した人のトリップの総数は、平日が23,581 トリップ/日、休日が18,327 トリップ/日であり、日平均トリップ数は、平日が2.75 トリップ/人・日(ネット、グロス:2.16)、休日が2.92 トリップ/人・日(ネット、グロス:1.74)となっている。

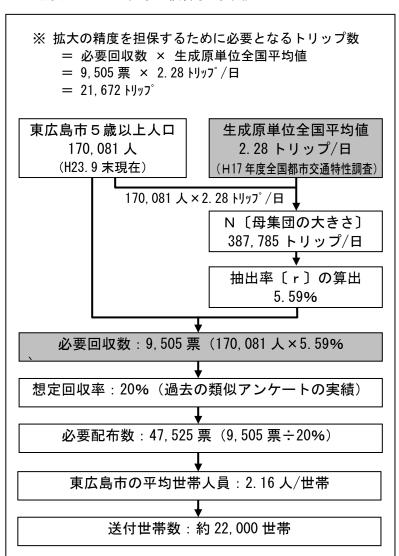
※ これらのトリップの中には、Bゾーン又は交通手段の特定が困難なデータ(平日:780 トリップ、休日:595 トリップ) も含まれており、これらを除いた拡大可能トリップ総数は以下となる。

拡大可能トリップ数 平日: 22,801 トリップ 休日: 17,732 トリップ

一方、拡大に対する精度を担保するために必要となるトリップ数は、必要回収数 (9,505 票) に生成原単位の全国平均値 (平日: 2.28 トリップ/日、休日: 1.85 トリップ/日) を乗じた以下のトリップ数となる。

必要トリップ数 <u>平日:21,672 トリップ</u> <u>休日:17,585 トリップ</u> 以上より、平日・休日ともに拡大に必要なトリップ数の条件を満たしている。

● 必要サンプル数等の積算参考数値



都市交通に係る課題

課題1:多様な地域特性や生活に必要な移動を確保する交通ネットワークの形成

・2度の合併により形成された都市特性として各地域拠点間における移動の確保、 また、少子高齢化や自動車依存社会の進展による高齢者や子ども等のために、日 常生活における安全かつ円滑な移動を確保する交通ネットワークの形成が必要 である。

課題2:市街地内の円滑な移動を支える交通ネットワークの形成

・国道 375 号や国道 486 号等における渋滞の日常化や、医療施設・商業施設・大学・研究機関等が市内に点在している状況、さらには寺家新駅の設置を踏まえて、交通需要マネジメント施策や新たな公共交通・道路ネットワークの整備により、市街地内における利便性の高い交通ネットワークの形成を図ることが必要である。

課題3:賀茂学園都市及び広島中央テクノポリスを支える交通ネットワークの強化

・多くの大学、試験研究機関が立地するとともに、広島県の中央に位置する特性を 活かして、広域的さらには国際的な交流・連携を図るために、広島空港や新幹線、 高規格幹線道路等とのネットワークの強化を図ることが必要である。